



新春記者会見

名張市

令和7年1月7日(火)



財政危機を克服する

災害危機に備える

人口減少危機に対応する



財政危機を克服する

大改革宣言による行財政改革の実行

実行計画

歳入確保の取組

- ・市税収入等の確保対策
- ・受益者負担の見直し
- ・国庫補助金等の活用・確保
- ・未利用資産の売却・有効活用
- ・寄附拡充の取組強化 など

歳出削減の取組

- ・人的資源の最適化
- ・施設維持管理費の削減
- ・事務事業の見直し
- ・市補助金等の見直し
- ・デジタルの積極的な活用 など

5 ワーキンググループ



実施中 ■ なばりの未来創造（行財政改革プラン）

実施中 ■ 新たな歳入財源確保

実施中 ■ 開庁時間及び電話対応時間の短縮

新規 ★ 使用料、手数料及び

利用者負担等の見直し

新規 ★ 草刈り業務検討

公民連携の取組推進

民間事業者等と行政が対話による相互理解を進め、アイデアを出し合い、互いの強みを掛け合わせることで、地域課題の解決や新たな価値の創出できるよう、公民連携の対話窓口を令和7年4月に設置予定



外部人材の活用

新たな地域おこし協力隊

- ・地域観光
- ・農村活性化

地域活性化起業人

- ・企業派遣型（企業×自治体）
- ・副業型（社員個人×自治体）

経営・財務マネジメント強化事業（アドバイザー派遣）

- ・行政改革とDX分野

ふるさと納税

令和6年12月末の寄付金額
約5億6千万円（昨対比約136.5%）
12月は月額でも約2億4千万と過去最高額に
引き続き、返礼品の拡大やシティプロモーションと連携したPRに努め、寄付金額および関係人口の増加を目指す



企業版ふるさと納税

トップセールス等を行いながら、本市が行います地方創生事業の取組に対して積極的な支援が得られるよう努める

- ・名張市企業版ふるさと納税基金条例の制定
- ・令和7年4月 なばり新時代戦略 デジタル田園都市構想総合戦略版



災害危機に備える

南海トラフを想定した福祉避難所訓練

南海トラフ地震を想定した避難行動要支援者等への避難支援について、福祉避難所開設運営訓練を実施して、市災害対策本部からの開設要請～開設～避難者の受入れに係る一連の行動を検証する

地域

×

社会福祉施設

×

市

実施日：令和7年1月23日

場所：グリーントピア名張（在宅複合型施設）東田原



受付の開設



要支援者移送



空きベッド移動

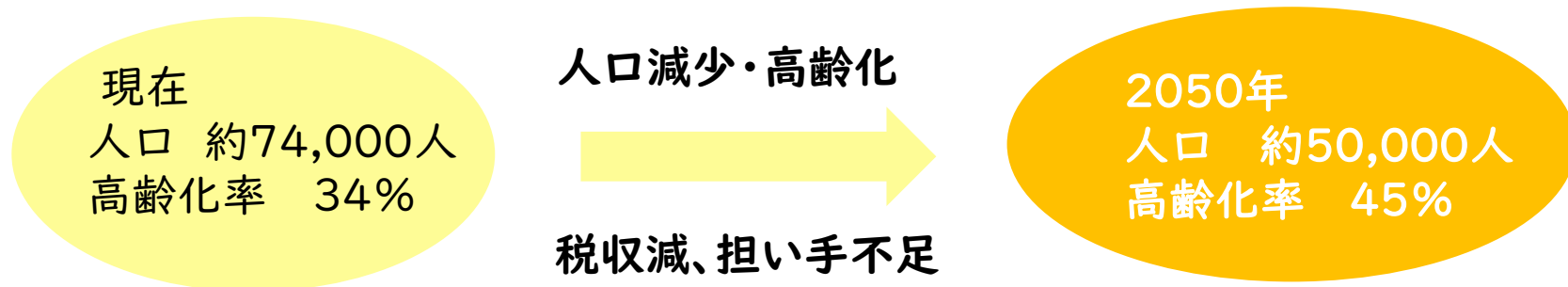


ベッド間仕切り



人口減少危機に対応する

人口減少社会に立ち向かうフロントランナーに



なばり新時代戦略 デジタル田園都市構想総合戦略版

人口減少に対応する地方創生関連施策推進のための目標及び基本的方向を定める
計画期間：令和7年度～令和8年度

(令和9年度以降、名張市総合計画「なばり新時代戦略」第2次基本計画に統合)

人口減少を和らげる施策

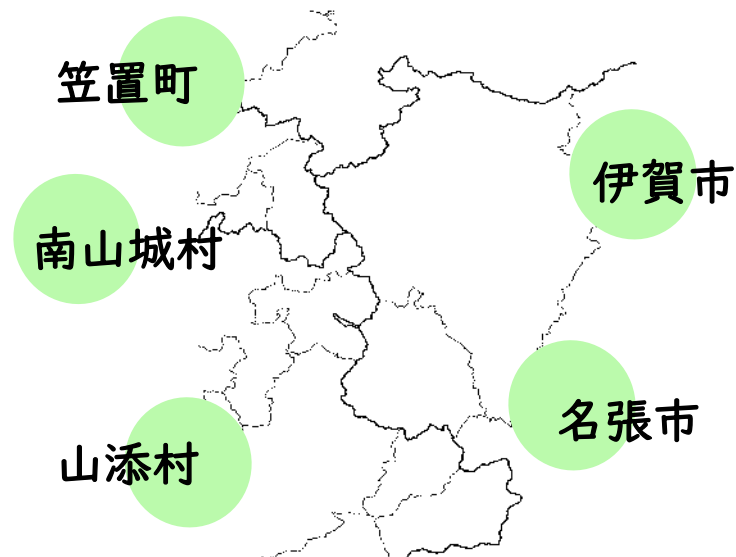
- つながり・コミュニケーションの推進
- 起業、公民連携・企業間連携の推進
- 就業による定住の促進

人口減少を見据えた施策

- コンパクトシティの推進
- まちの機能の維持と担い手の確保
- 安心して暮らせるまちづくり

定住自立圏形成に関する協定 ビジョンの見直し

昨年10月、伊賀市を中心市とする定住自立圏の形成に関する協定を締結。現在、圏域が目指す将来像等を定めた共生ビジョンの見直し
広域的な関係づくりを強化



ごみ処理広域化と伊賀南部クリーンセンター復旧

伊賀市・笠置町・南山城村との法定協議会で
令和7年度中に基本構想策定を目指す

昨年10月末に破断故障した伊賀南部クリーンセンターの
1号砂循環エレベーターの本復旧の事務を進めている



かわまちづくり計画

名張川・宇陀川の背後地を地域振興拠点エリアとして、
駐車場、トイレ、遊具等の整備を計画

かわまちエリアとまちなかエリアを一体的に整備するため国へ申請



空き家対策

ふるさと納税の返礼品に、空き家の適正管理を事業者依頼できるサービスを追加

公共交通

地域型コミュニティバスへのオンデマンド方式導入の検証と実証実験を検討する

名張あんしん出産・子育て応援事業

出産・子育ての安心のため 新たに4つのサポートを始めます

遠方で出産する場合の交通費・
宿泊費の一部補助

【令和7年2月開始予定】

妊婦情報事前登録で
万が一の時は救急車で搬送

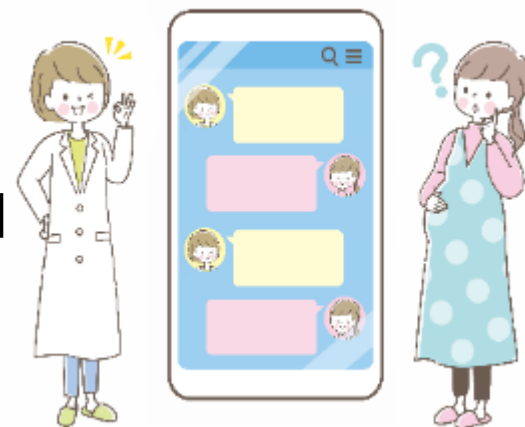
【令和7年2月開始予定】

いつでも産婦人科・小児科医師、
助産師にオンライン相談

【令和7年2月開始予定】

産後ケア事業（デイサービス型）
退院直後も母子をサポート

【令和7年4月開始予定】



ユースプレイス(子どもの居場所)の整備

総合福祉センターふれあいに、放課後や休日等に子どもや若者が気軽に集い、安心して過ごすことができる居場所(ユースプレイス)を設置するための準備



令和7年4月

老人福祉センターを総合福祉センターに統合

令和7年4月 福祉バス廃止

令和8年4月オープン予定



市民参画によるシティプロモーション

ロゴの浸透や活用をきっかけに
して、まちに愛着をもち、まちで活動する
人を増やす
市民から集めた、このまちで「なんとか
なった」エピソードを基に、まちの魅力
をさらに高める



広報なばり 広報コンクール特選

令和6年度三重県広報コンクールで全ての部
門で特選を受賞する快挙達成
今後も分かりやすい情報発信を目指す

4部門
特選

- ・ 広報紙部門・1枚写真部門
- ・ 組み写真部門・映像部門





移住促進の取組

関西方面をターゲットに名張市の暮らしや仕事、魅力が体感できるお試し移住体験ツアーを開催
近鉄との連携による二地域居住、関係人口の促進





その他 令和7年予定

物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金

国の施策として、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、地方公共団体が地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施できるよう、重点支援地方交付金を活用する

本市予算規模 総額 5億2,485万6千円

生活支援

- ① エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う低所得世帯支援など
- ② エネルギー・食料品価格等の物価高騰に伴う子育て世帯支援など

事業者支援

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた事業者に対し、支援を行う事業など

年度内に、補正対応と事業実施

市立病院の独立行政法人化

市立病院では、引き続き、地域医療における役割を果たし、市民の皆様へ安全で安心な医療を提供する

市立病院及び市立看護専門学校が抱える課題を解決し、持続可能な経営基盤を確立するため、令和7年10月に地方独立行政法人を設立予定

今後、設立前での準備として、中期目標の策定や必要な手続きを着実に進める



応急診療所 4月から診療時間の変更

安定的な医師確保の見通しが困難なため、応急診療所の運営を見直します



令和7年4月から

診療時間：日祝日・年末年始 9時～正午・17時～20時

※これまでの平日（月曜日～土曜日）夜間診療を廃止

救急・健康相談ダイヤル24 導入予定

24時間365日電話で相談を受け付ける

名張市立病院では、小児救急医療は24時間365日の受入体制維持

第20回日本オオサンショウウオの会名張大会

オオサンショウウオの調査研究など関連事業に携わる団体ら約300人が集う全国大会を本市で開催
オオサンショウウオ生息地である豊かな自然をPR

開催日：令和7年10月18日、19日
場所：adsホール



オオサンショウウオ保護CF

在来種のオオサンショウウオを守る
保護活動の資金を募る

目標金額：100万円

期間：令和7年2月27日まで



夏見廃寺建立1300年記念事業



西暦725年に建立したとされる夏見廃寺（昌福寺）、建立1300年の記念事業を検討

戦後80年 平和教育の推進

戦後80年の節目の年にあたり
平和教育の学びを一層深める

・小学校:平和の尊さを伝える

紙芝居の上演

・中学校:「ピースメッセンジャー」の

学習会・懇談会

沖縄平和啓発



夢を追うのはキミの番 ホッケー教室



子どもたちのホッケー体験に加えて、夢や希望を
与えるトップアスリートとの交流を交えたイベント

夢を追うのはキミの番! なばりホッケー教室

開催日: 令和7年3月8日 場所: はなの里スタジアム

大阪・関西万博プロモーション

- ・大阪・関西万博会場の関西パビリオン内に常設される三重県ブースや三重県主催イベント等に出展
- ・産業活性化推進協議会（ナウダツ）と連携し、観光商品や土産品づくりを支援



大阪・関西万博100日前PR

物産・観光PRイベント

（仮称）「なばりEXPOチャレンジ～名張の魅力発信フェスタ～」

開催日：令和7年3月11日 場所：ディーズスクエア（大阪・梅田）

Japan Travel Fair

開催日：令和7年2月22～23日 場所：フィリピン・マニラ